


【阿蘇ジオパーク推進協議会】

項目	内容
<p>代表的なエコツアー</p>	<p>阿蘇ジオパークガイドツアー</p> <p>【令和4年度実績】R4年度4月～R年度3月毎月実施 総参加者 586名</p> <p>【令和5年度予定】R5年度4月～R6年度3月実施。</p> <p>阿蘇の美しい景観や動植物、地元で継承される文化、また豊富な湧水や温泉、酪農や農耕、これらの地域資源からうまれるおいしい『食』、こうした雄大な大地の成り立ち、そこで繰り広げられてきた人間生活の営みと阿蘇火山とのつながりを楽しくわかりやすくお伝えします。お客様のニーズに合わせて、連絡をとりながら構成していくツアーです。</p> <p>阿蘇ジオパークガイド協会 事務局 Tel : 0967-34-2089 e-mail : info@aso-geopark.jp HP : 阿蘇くじゅう国立公園 阿蘇ジオパークガイド協会 (aso-geopark.jp)</p>
<p>エコツーリズム推進法の基本理念への活動状況</p>	<p>〈自然環境の保全〉</p> <p>阿蘇市波野のスズラン自生地管理組合の紹介を受け、植生調査の団体と情報交換を行い、現在の植生に関する危機情報の提供を受けた。各団体が個別に持っている情報を集約し発信できる体制を検討中。</p> <div data-bbox="678 1534 1177 1736" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>阿蘇地域に生育する草原性植物の分布の特徴 ～草原性希少植物のホットスポット～</b></p> <p style="text-align: center;"><small>阿蘇郡(株式会社 地域環境計画)、湯井村(阿蘇法人 阿蘇在野協会)、佐藤千秀(有限会社 熊本植物研究所)</small></p> <p>本発表においては、阿蘇地域における草原性植物の特徴、調査実施状況や調査結果の活用について報告し、希少植物の保護と保全、及びその結果ももたらされた阿蘇地域における草原性希少植物のホットスポットについてご紹介します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>●阿蘇の草原と草原性植物の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●阿蘇の草原の特徴</li> <li>●阿蘇の草原性植物の特徴</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <p>●阿蘇の草原性植物のホットスポット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●調査地</li> <li>●調査結果</li> </ul> </div> </div> </div> <p>〈観光振興〉</p> <p>2022年4月に開催された水サミットに出展。ツバル大統領などに阿蘇ジオパークを紹介。その後「熊本宣言」の運用について協働することを熊本市水保全課と確認し、阿蘇国立青少年交流の家に展示を計画するな</p>

	<p>ど、マイクロツーリズムの活性化も検討中。</p> <p>〈地域振興〉</p> <p>草原保全団体（公財）阿蘇グリーンストックや阿蘇地域世界農業遺産推進協議会などと連携し Aso 草原フェスティバル実行委員会 2022 の中で地域内外への情報発信イベントを企画。2022 年 11 月 23 日に実施し、クイズの出展や草原の募金も行った。</p>  <p>〈環境教育の場としての活用〉</p> <p>国立阿蘇青少年交流の家との正式なパートナーシップ協定のもと新たな教育プログラムの開発を 1 件実施。また従来実施していた環境省阿蘇くじゅう国立公園管理事務所との草原学習（小学生対象）を 3 校実施し、生物多様性と大地との関わりを伝えた。</p>
特記事項	<p>国立阿蘇青少年交流の家と実施したジュニアジオガイドは、自然観光資源「阿蘇カルデラ」などについての座学および現地研修を行い、大観峰ジオサイトで観光客にガイドを実施。彼らの意欲はとても高く、次年度以降もガイドを行いたいとの意見が多く寄せられている。関係各位と、ジュニアジオガイド卒業生が今後もガイドを続けられる体制を現在構築中であり、阿蘇における持続可能なエコツーリズムの担い手育成に今後注力したい。</p> 